

秋田県感染症発生情報<月報>

秋田県健康福祉部保健・疾病対策課
 TEL 018-860-1427 FAX 018-860-3821
 秋田県感染症情報センター
 (秋田県健康環境センター内)
 TEL 018-832-5005 FAX 018-832-5047

今期は平成30年第23週から平成30年第26週(平成30年6月4日から平成30年7月1日)の4週分です。

A. 今期の特徴

<p>・全数把握対象疾患 県内では結核11人、腸管出血性大腸菌感染症2人、ウイルス性肝炎1人、カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症1人、急性脳炎1人、クロイツフェルト・ヤコブ病1人、劇症型溶血性レンサ球菌感染症1人、侵襲性肺炎球菌感染症1人、梅毒1人、百日咳2人の発生報告がありました。</p>
<p>・定点把握対象疾患 <水痘> 県内の発生規模(0.21)は前期(0.16)の約1.3倍に増加しました。今後の発生動向に注意しましょう。 <咽頭結膜熱> 県内の発生規模(0.52)は前期(0.43)の約1.2倍に増加しました。プール熱ともいわれるように夏に流行することの多い感染症です。タオルの共用は避け、十分な手洗いを行う等の感染予防を心がけましょう。</p>

B. 各感染症の発生動向

1. 全数把握対象疾患

<p>【一類感染症】7疾患 県内、全国ともに発生報告はありませんでした。</p>
<p>【二類感染症】7疾患 県内では結核11人の発生報告がありました。全国では結核1,752人の発生報告がありました。</p>
<p>【三類感染症】5疾患 県内では腸管出血性大腸菌感染症2人の発生報告がありました。全国では細菌性赤痢14人、腸管出血性大腸菌感染症417人の発生報告がありました。</p>
<p>【四類感染症】44疾患 県内では発生報告はありませんでした。全国ではE型肝炎37人、A型肝炎109人、エキノコックス症2人、オウム病1人、回帰熱1人、コクシジオイデス症1人、重症熱性血小板減少症候群9人、つつが虫病12人、デング熱8人、日本紅斑熱34人、ブルセラ症1人、ボツリヌス症1人、マラリア5人、ライム病1人、レジオネラ症259人、レプトスピラ症1人の発生報告がありました。</p>
<p>【五類感染症】24疾患 県内では、ウイルス性肝炎1人、カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症1人、急性脳炎1人、クロイツフェルト・ヤコブ病1人、劇症型溶血性レンサ球菌感染症1人、侵襲性肺炎球菌感染症1人、梅毒1人、百日咳2人の発生報告がありました。全国ではアメーバ赤痢70人、ウイルス性肝炎18人、カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症148人、急性弛緩性麻痺4人、急性脳炎40人、クリプトスポリジウム症2人、クロイツフェルト・ヤコブ病17人、劇症型溶血性レンサ球菌感染症51人、後天性免疫不全症候群105人、ジアルジア症7人、侵襲性インフルエンザ菌感染症36人、侵襲性髄膜炎菌感染症4人、侵襲性肺炎球菌感染症198人、水痘(入院例に限る。)40人、梅毒611人、播種性クリプトコックス症15人、破傷風12人、バンコマイシン耐性腸球菌感染症4人、百日咳912人、風しん13人、麻しん12人、薬剤耐性アシネトバクター感染症1人の発生報告がありました。</p>

2. 定点把握対象疾患(週報;インフルエンザ定点・小児科定点・眼科定点)

「平均発生規模」は今期(平成30年6月4日から平成30年7月1日の4週分)の1定点(医療機関)当りの平均患者報告数です。また「県内の今後の発生予測」は、疾患ごとの季節変動や全国の流行状況、および県内における過去の流行状況等を参考に予測しています。

疾患名	平均発生規模(単位:人/定点)						県内の今後の発生予測(7月~8月)発生予測記号
	全国			県内			
	前期	今期	増減	前期	今期	増減	
インフルエンザ	0.38	0.09	▲ 0.29	1.34	0.02	▲ 1.32	▽
RSウイルス感染症	0.27	0.35	0.08	0.22	0.16	▲ 0.06	→
咽頭結膜熱	0.65	0.82	0.17	0.43	0.52	0.09	↗
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2.72	2.87	0.15	0.97	0.98	0.01	→
感染性胃腸炎	6.47	6.29	▲ 0.18	4.90	3.63	▲ 1.27	↘

疾患名	平均発生規模(単位:人/定点)						県内の今後の発生予測 (7月~8月) 発生予測記号					
	全国			県内								
	前期	今期	増減	前期	今期	増減						
水痘	0.49	0.41	▲ 0.08	0.16	0.21	0.05	→					
手足口病	0.64	1.30	0.66	0.01	0.04	0.03	↗					
伝染性紅斑	0.18	0.31	0.13	0.01	0.01	0.00	⊙					
突発性発しん	0.55	0.56	0.01	0.27	0.29	0.02	→					
ヘルパンギーナ	0.10	0.60	0.50	0.01	0.06	0.05	↗					
流行性耳下腺炎	0.17	0.19	0.02	0.09	0.09	0.00	→					
急性出血性結膜炎	0.03	0.02	▲ 0.01	0.00	0.07	0.07	⊙					
流行性角結膜炎	0.97	0.98	0.01	0.40	0.43	0.03	→					
記号	同規模	→	増加	↗	減少	↘	散発	⊙	流行	⊕	終息	▽

3. 定点把握対象疾患（週報;基幹定点）

疾患名	全国			県内		
	前期	今期	増減	前期	今期	増減
細菌性髄膜炎	0.02	0.02	0.00	0.00	0.06	0.06
無菌性髄膜炎	0.02	0.03	0.01	0.00	0.00	0.00
マイコプラズマ肺炎	0.14	0.17	0.03	1.00	1.47	0.47
クラミジア肺炎(オウム病を除く)	0.01	0.01	0.00	0.00	0.00	0.00
感染性胃腸炎(ロタウイルスによるもの)	0.28	0.07	▲ 0.21	0.50	0.41	▲ 0.09

(単位:人/定点)

4. 定点把握対象疾患（月報;性感染症定点・基幹定点）

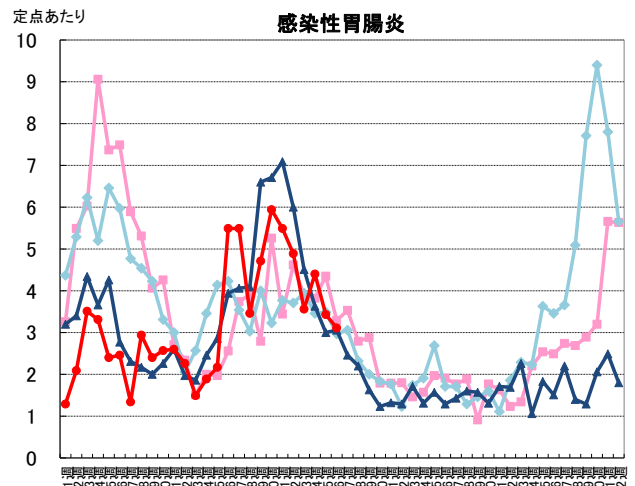
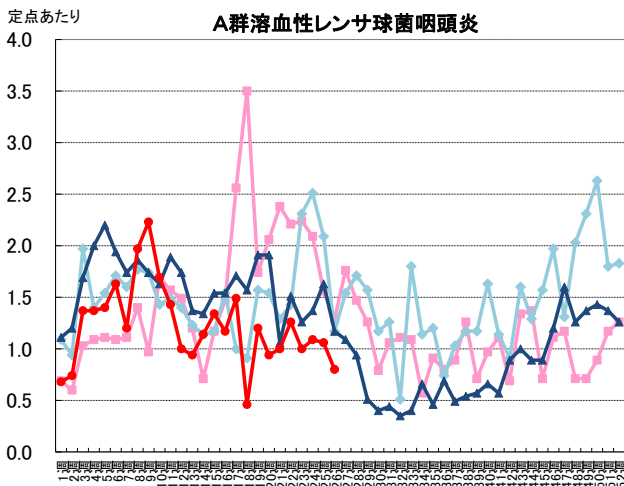
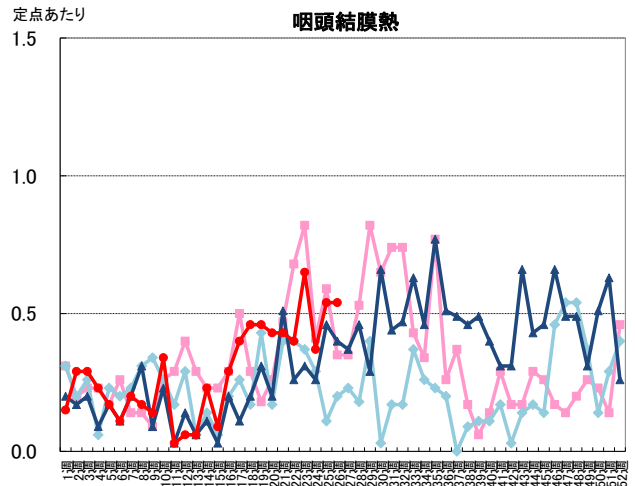
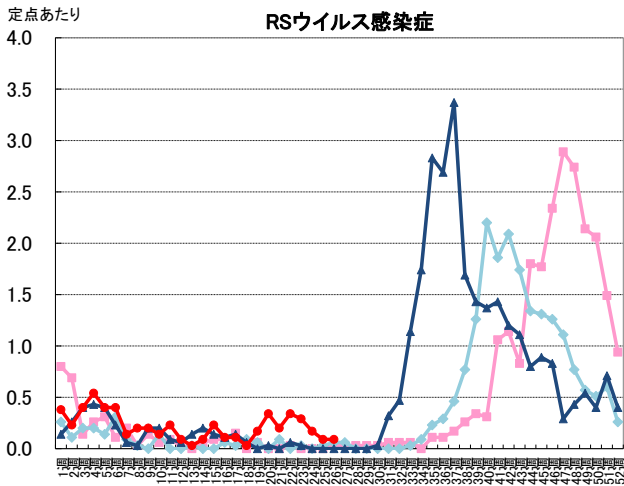
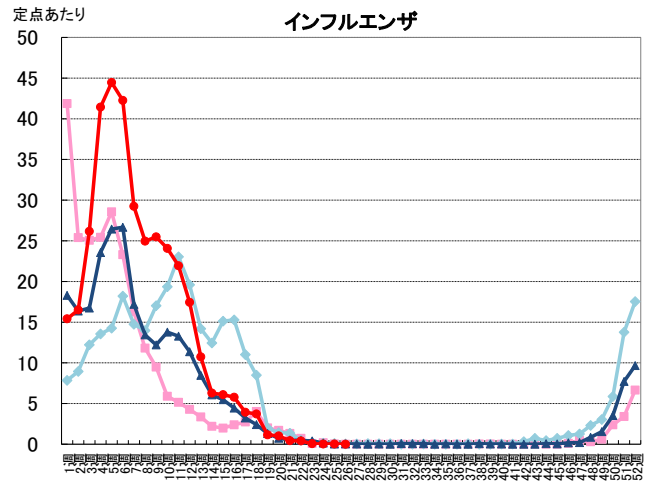
分類	疾患名	全国			県内		
		前月	今月	増減	前月	今月	増減
性感染症	性器クラミジア感染症	2.24	2.24	0.00	1.29	1.14	▲ 0.15
	性器ヘルペスウイルス感染症	0.81	0.79	▲ 0.02	0.57	0.36	▲ 0.21
	尖圭コンジローマ	0.52	0.53	0.01	0.14	0.14	0.00
	淋菌感染症	0.72	0.65	▲ 0.07	0.50	0.29	▲ 0.21
薬剤耐性菌感染症	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	2.85	2.72	▲ 0.13	1.62	1.62	0.00
	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	0.36	0.31	▲ 0.05	1.62	1.12	▲ 0.50
	薬剤耐性緑膿菌感染症	0.02	0.01	▲ 0.01	0.00	0.00	0.00

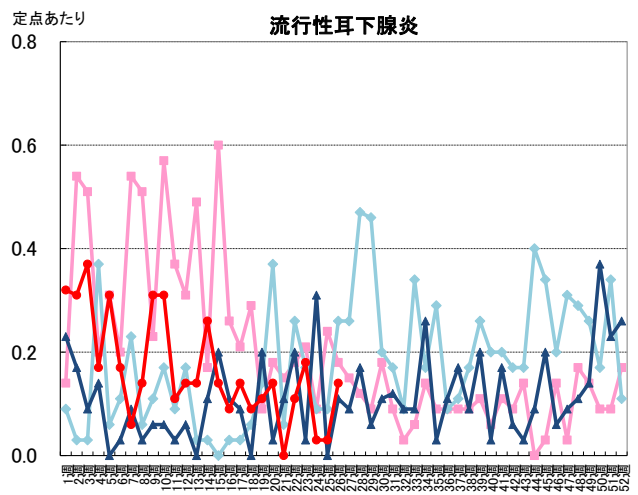
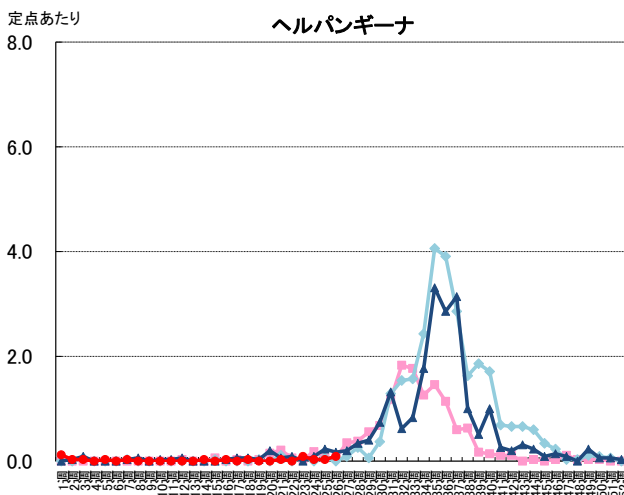
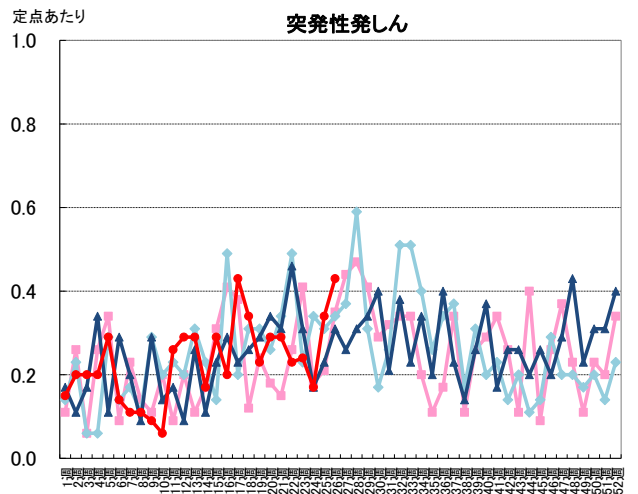
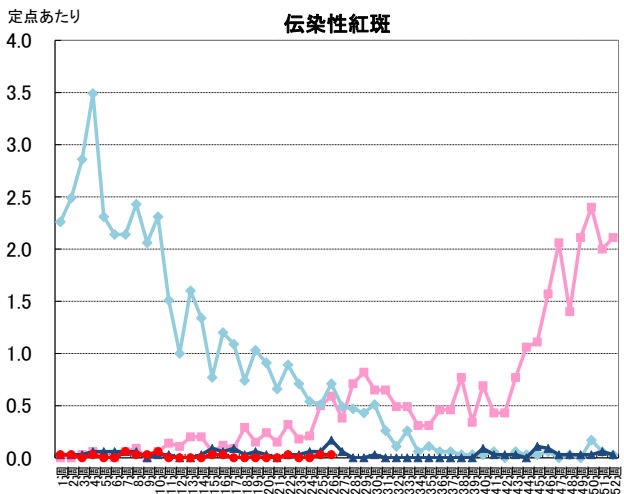
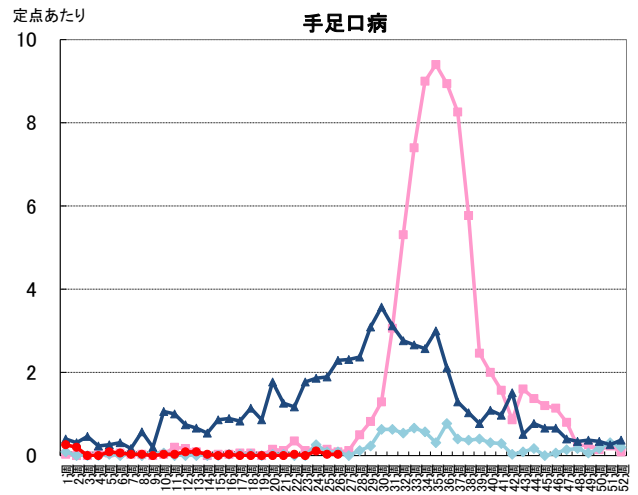
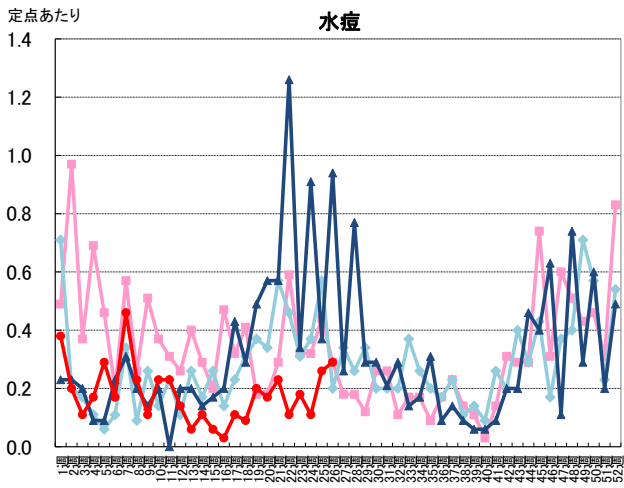
(単位:人/定点)

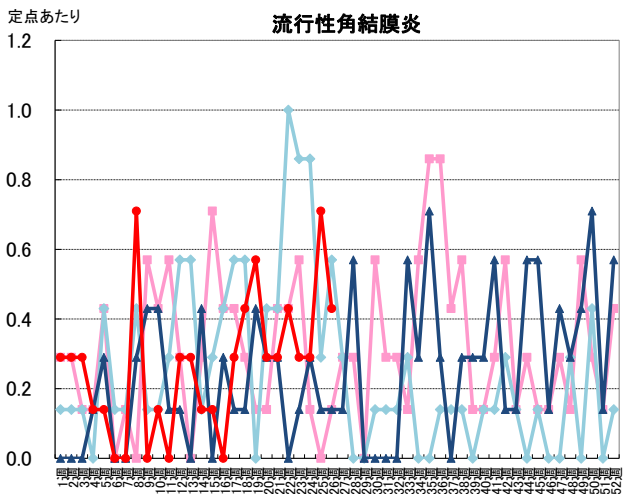
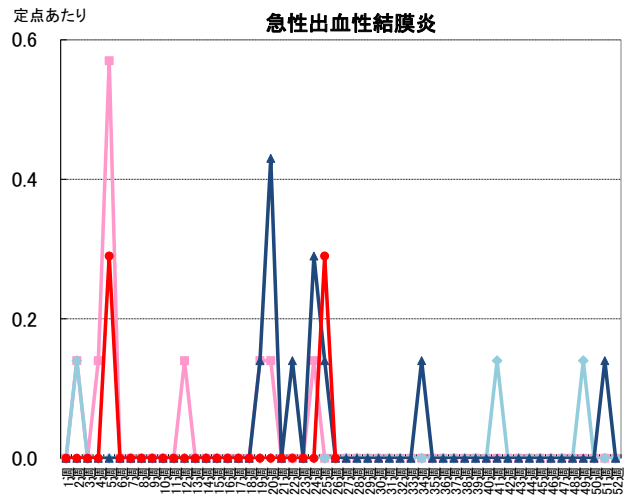
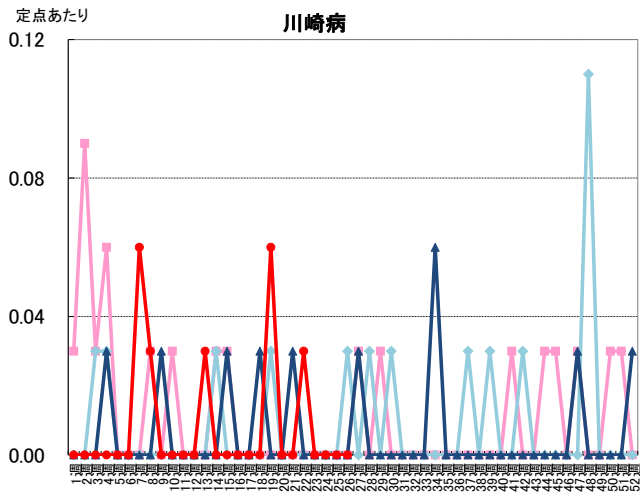
詳細については、秋田県感染症情報センターのホームページをご確認ください。<http://idsc.pref.akita.jp/kss/>

定点把握対象疾患

(週報:インフルエンザ定点
・小児科定点・眼科定点)

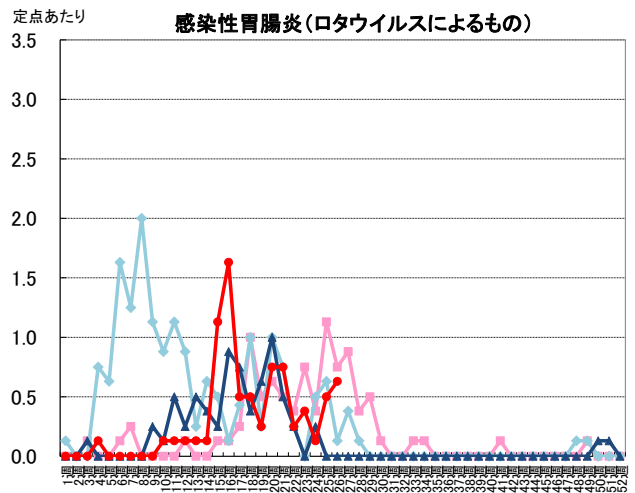
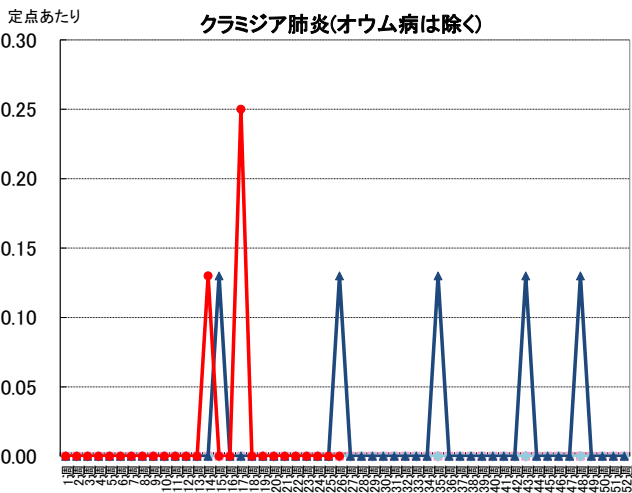
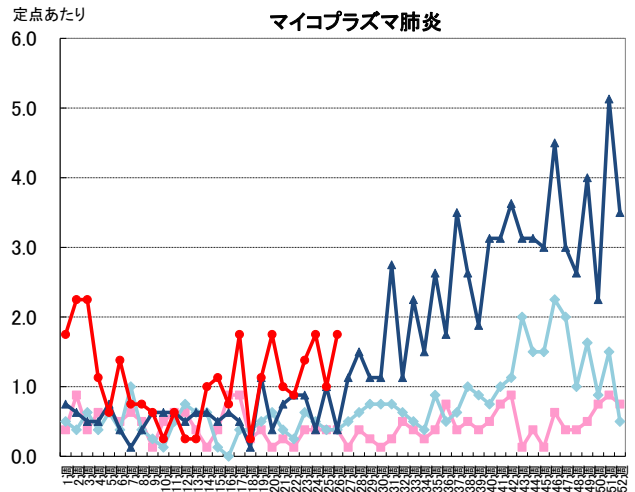
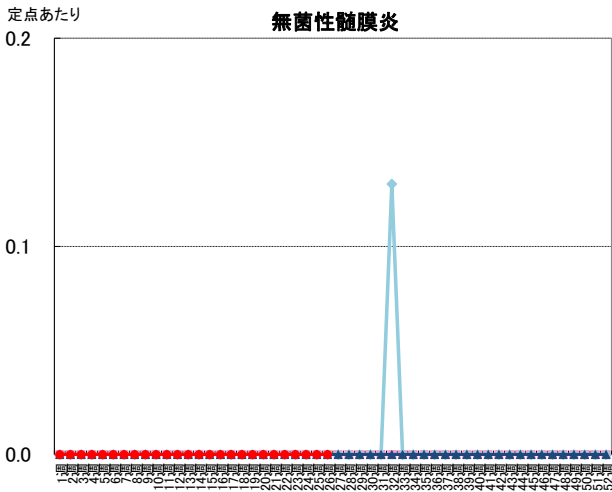
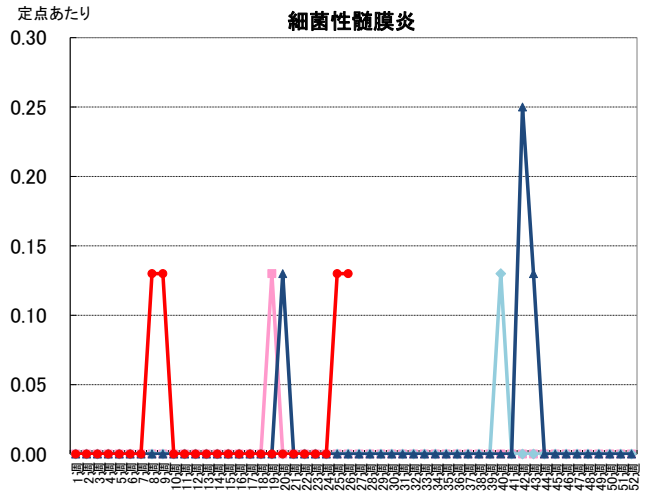






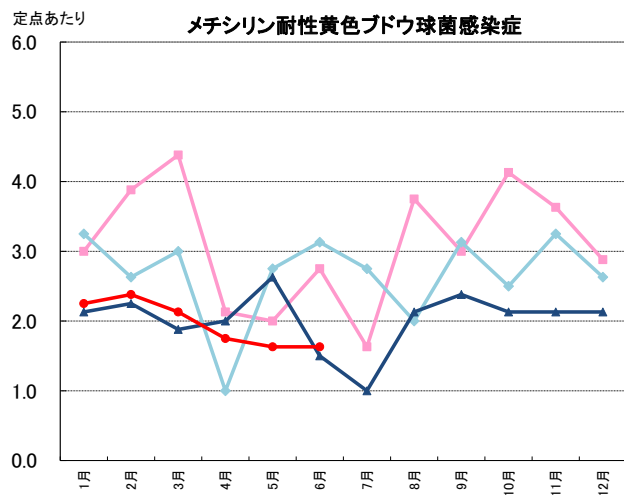
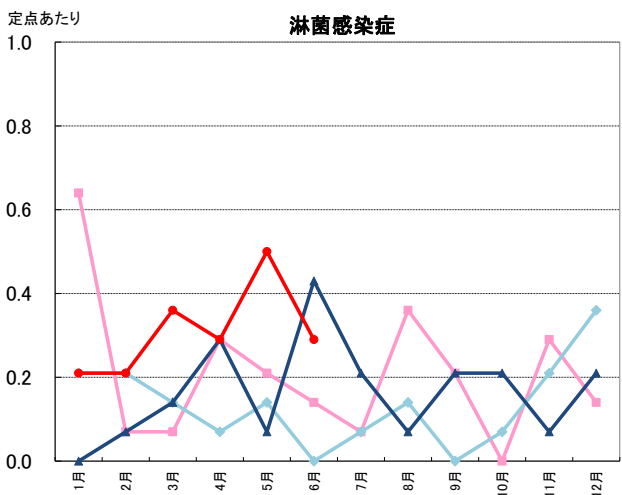
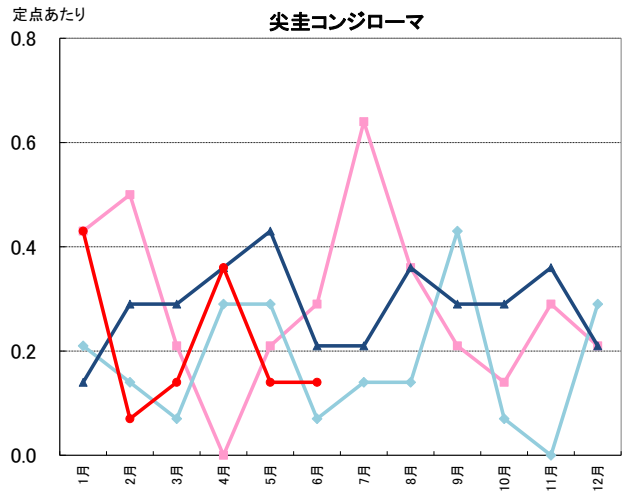
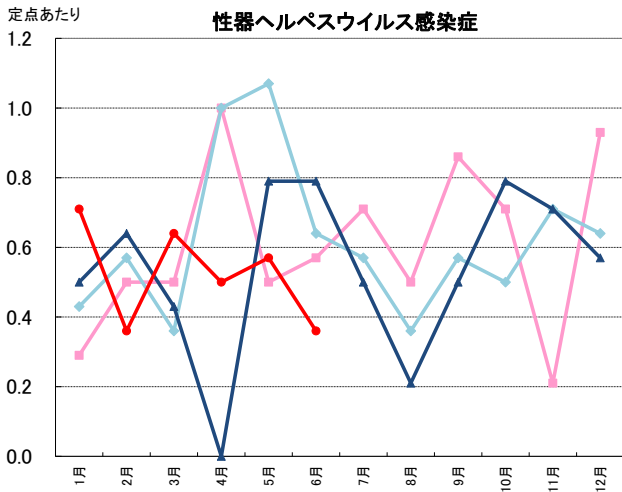
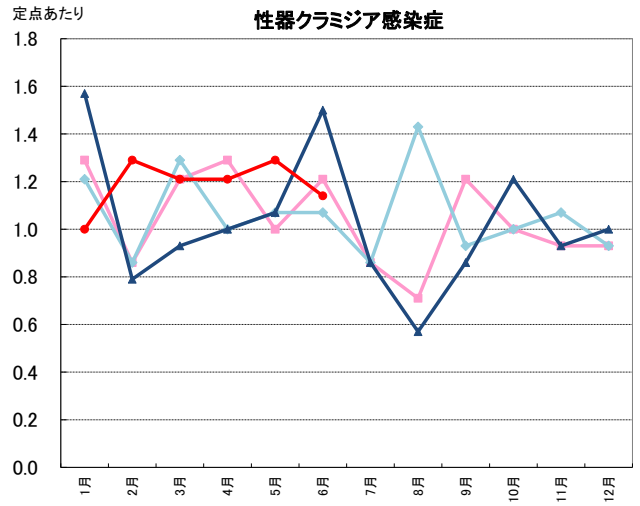
定点把握対象疾患

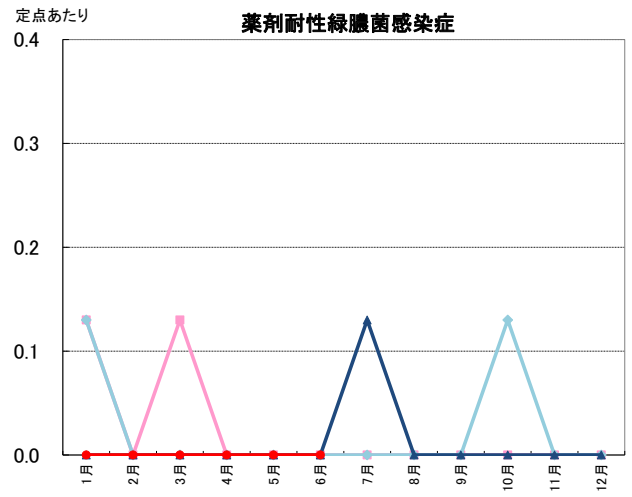
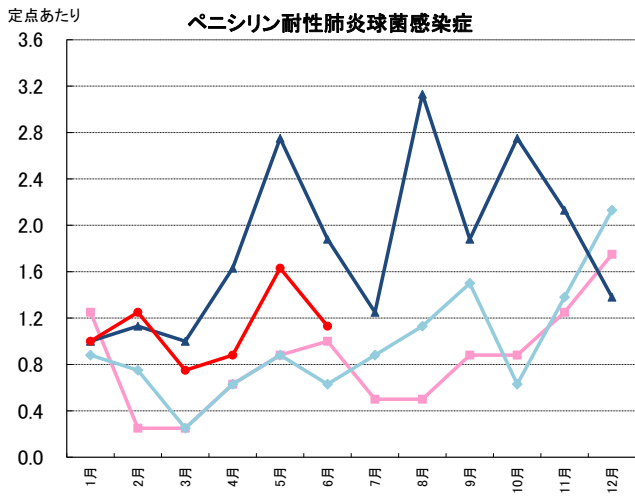
(週報:基幹定点)



定点把握対象疾患

(月報:性感染症・薬剤耐性菌感染症)





2018年6月検出病原体<ウイルス>

検出番号	採取日	発病日	臨床診断名	年齢	性別	検体種別	検出病原体名
1	3/15	3/14	インフルエンザ	5	女	鼻汁	インフルエンザウイルスAH3型
2	5/16	5/13	RSウイルス感染症	0	女	咽頭ぬぐい液	RSウイルス
3	5/17	5/16	インフルエンザ	0	男	咽頭ぬぐい液	インフルエンザウイルスAH3型
4	5/17	5/17	気管支炎疑い	0	女	咽頭ぬぐい液	ライノウイルス
5	5/21	5/14	気管支炎	0	女	咽頭ぬぐい液	アデノウイルス2型
6	5/21	5/18	急性中耳炎	1	女	鼻汁	ヒトボカウイルス
7	5/22	5/21	扁桃炎	1	男	咽頭ぬぐい液	アデノウイルス2型
8	5/23	5/21	ロタウイルス胃腸炎	5	女	直腸ぬぐい液	A群ロタウイルス
9	5/24	5/22	ロタウイルス性腸炎	2	男	直腸ぬぐい液	A群ロタウイルス
10	5/25	5/25	胃腸炎	4	女	直腸ぬぐい液	ノロウイルスGII.8
11	5/28	5/20	血管性紫斑病疑い 腎炎疑い	4	男	咽頭ぬぐい液	ヒトヘルペスウイルス7型
EBウイルス							
サイトメガロウイルス							
14	5/29	5/27	胃腸炎	1	男	直腸ぬぐい液	ノロウイルスGII.2
15	5/30	5/28	ロタウイルス性胃腸炎	5	男	直腸ぬぐい液	A群ロタウイルス
16	6/2	5/30	急性咽頭炎	4	女	咽頭ぬぐい液	アデノウイルス3型
17	6/2	6/1	頸部リンパ節炎	6	男	咽頭ぬぐい液	ヒトヘルペスウイルス7型
18	6/3	6/1	気管支炎	1	女	咽頭ぬぐい液	ヒトボカウイルス
19	6/3	6/2	髄膜炎	3	男	咽頭ぬぐい液	EBウイルス
20							サイトメガロウイルス
21	6/4	6/1	急性肺炎	0	女	咽頭ぬぐい液、鼻汁	RSウイルス
22						咽頭ぬぐい液	ライノウイルス
23						ふん便	ノロウイルスGII.2
24	6/4	6/1	胃腸炎	1	男	直腸ぬぐい液	ノロウイルスGII.4
25	6/4	6/2	胃腸炎	2	男	直腸ぬぐい液	A群ロタウイルス
26	6/5	5/30	急性肺炎	1	男	咽頭ぬぐい液	ヒトボカウイルス
27	6/5	5/30	急性肺炎	0	男	咽頭ぬぐい液 直腸ぬぐい液	アデノウイルス3型
28						咽頭ぬぐい液	ヒトボカウイルス
29	6/5	6/3	急性腸炎疑い	1	男	直腸ぬぐい液	アデノウイルス2型
30	6/11	6/9	急性肺炎	1	男	鼻汁	ライノウイルス
31	6/14	6/7	マイコプラズマ肺炎	12	女	咽頭ぬぐい液	マイコプラズマ・ニューモニエ
32	6/15	6/12	喘息様気管支炎	1	女	咽頭ぬぐい液	ヒトボカウイルス
33	6/15	6/13	アデノウイルス咽頭炎	0	男	咽頭ぬぐい液	アデノウイルス1型
34							ヒトボカウイルス

検出番号	採取日	発病日	臨床診断名	年齢	性別	検体種別	検出病原体名
35	6/15	6/13	熱性けいれん重積発作	2	男	直腸ぬぐい液	ノロウイルスGII.2
36	6/19	6/16	急性肺炎	0	男	鼻汁	ヒトボカウイルス
37	6/19	6/17	急性胃腸炎	0	男	直腸ぬぐい液	ノロウイルスGII.4
38	6/21	6/21	急性肺炎 けいれん発作	1	女	咽頭ぬぐい液、鼻汁	ヒトボカウイルス
39						直腸ぬぐい液	ノロウイルスGII.2
40	6/22	6/16	急性咽頭炎	1	女	咽頭ぬぐい液	ヒトボカウイルス
41	6/23	6/19	急性肺炎	1	男	鼻汁	ヒトボカウイルス
42	6/24	6/23	急性肺炎疑い	7	女	咽頭ぬぐい液	ヒトヘルペスウイルス7型
43						直腸ぬぐい液	アストロウイルス3型
44	6/26	6/21	胃腸炎	0	女	直腸ぬぐい液	ノロウイルスGII.2
45	6/26	6/25	胃腸炎	6	女	直腸ぬぐい液	ノロウイルスGII.2
46							A群ロタウイルス
47	6/27	6/26	ロタウイルス胃腸炎	11	男	直腸ぬぐい液	A群ロタウイルス
48	6/28	6/23	急性胃腸炎	1	女	直腸ぬぐい液	ノロウイルスGII.2

2018年6月検出病原体<細菌>

検出番号	採取日	発病日	臨床診断名	年齢	性別	検体種別	検出病原体名
1	5/30	記載なし	記載なし	85	女	ふん便	<i>Campylobacter jejuni</i>
2	6/1	5/31	感染性胃腸炎	10	男	ふん便	<i>Yersinia enterocolitica</i>
3	6/4	6/1	腸管出血性大腸菌感染症	58	女	ふん便	EHEC/VTEC(O26)
4	6/5	5/29	記載なし	65	男	ふん便	EPEC(O91)
5	6/6	記載なし	腸管出血性大腸菌感染症	48	女	ふん便	EHEC/VTEC(OUT)
6	6/7	6/4	記載なし	4	女	咽頭ぬぐい液	<i>Streptococcus pyogenes</i> (group A)
7	6/13	6/12	カルバペネム耐性腸内細菌感染症	79	男	尿	<i>Enterobacter cloacae</i>
8	6/18	記載なし	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	3	女	咽頭ぬぐい液	<i>Streptococcus pyogenes</i> (group A)
9	6/21	記載なし	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8	男	咽頭ぬぐい液	<i>Streptococcus pyogenes</i> (group A)

病原菌検出状況報告(3A)

検出病原菌	菌種・血清型	ヒト由来検出数
<i>Escherichia coli</i>	腸管出血性(EHEC/VTEC)	2
<i>Escherichia coli</i>	腸管病原性(EPEC)	1
<i>Escherichia coli</i>	他の下痢原性	1
<i>Campylobacter</i>	<i>jejuni</i>	1
<i>Streptococcus A</i>	T1	1
<i>Streptococcus A</i>	T12	2
<i>Yersinia</i>	<i>enterocolitica</i>	1
合 計		9